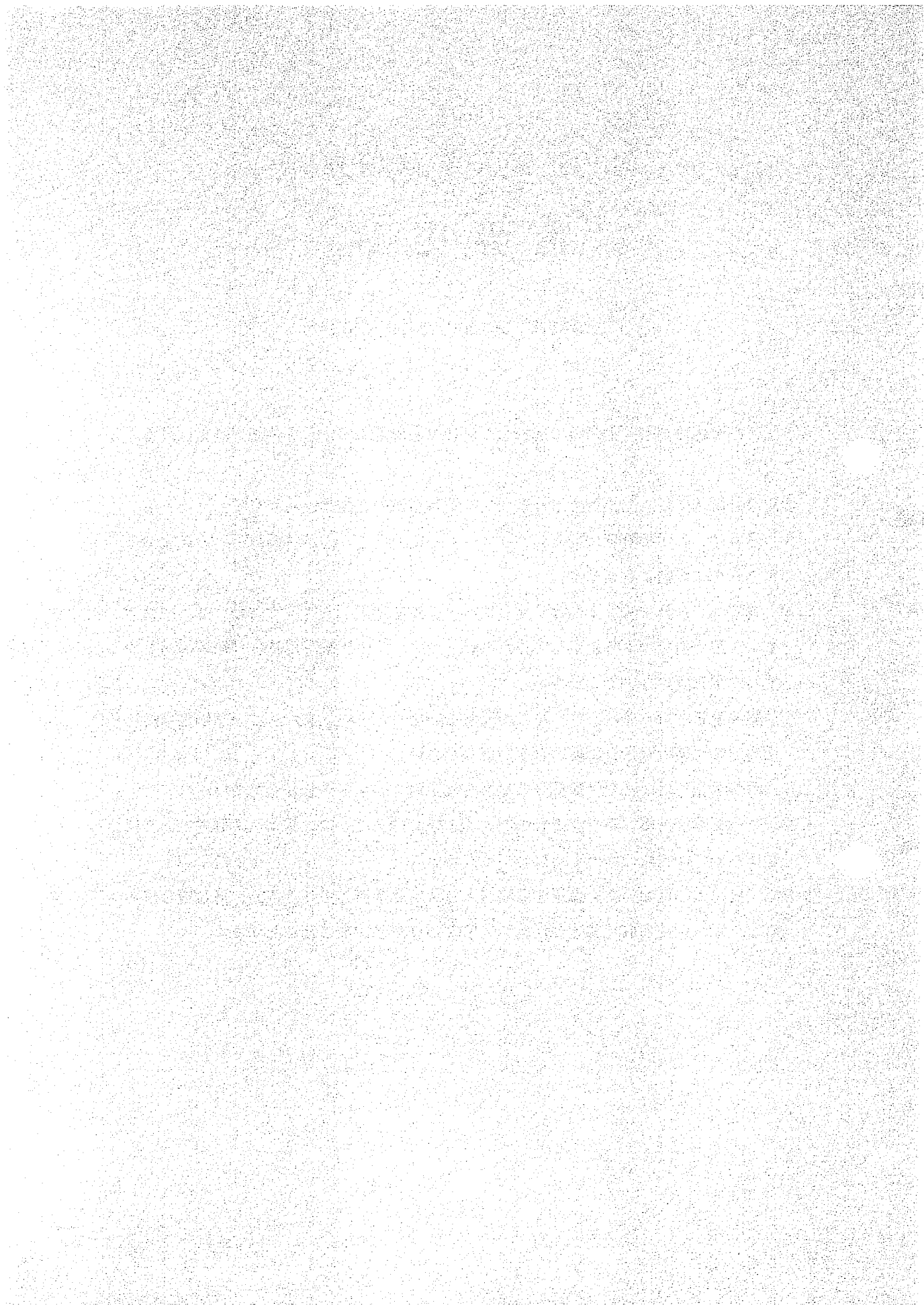


2019 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 14:50~15:50 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類があります。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きに使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないようにしてください。
8. 一度記入したマークを修正する場合、しっかりと消してください。消し残しがあると、マーク読み取り装置が反応して解答が無効となることがあります。



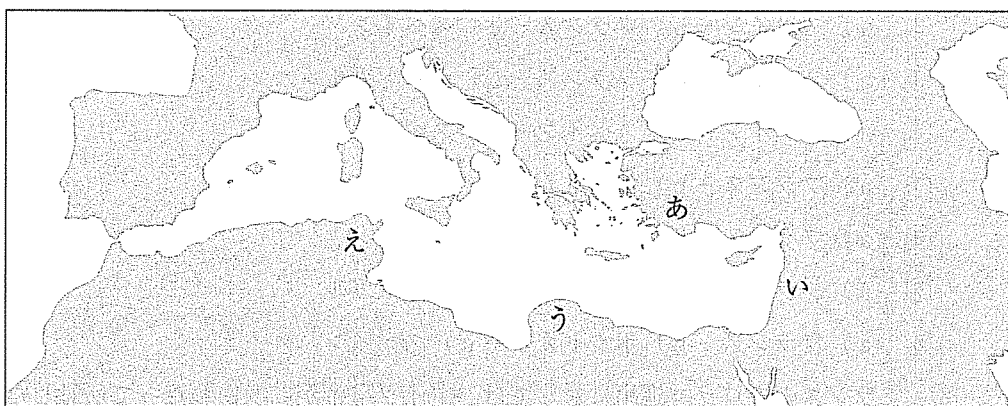
I 次の文章（A～D）を読み、下線部(1)～(10)について下記の【設問】に答えなさい。
解答は、記述・マークシートそれぞれの解答用紙の所定の欄に正しく記入しなさい。
(20点)

- A 古代の地中海世界では、フェニキア人とギリシア人の植民活動がよく知られる。ティルス (1a) (テュロス) を根拠地とするフェニキア人は、北アフリカ北岸に植民市カルタゴを建設した。ギリシア人は前8世紀半ばから大規模な植民活動に乗り出した。イオニア自然哲学 (1b) の中心地となったミレトスも、黒海の沿岸各地に植民市を建設した。⁽²⁾
- B ローマはイタリア半島全域を支配下におさめた後、西方ではポエニ戦争 (3) に勝利し、東方でもマケドニアとギリシア諸ポリスを支配して地中海全域をほぼ制覇した。その後も続く数多くの戦争によってエジプト (4) やダキアなどが属州とされた。ローマ帝国の版図が最大になったのは五賢帝の二人目、トラヤヌス帝の時代であった。 (5)
- C ラテンアメリカは、いわゆる大航海時代にイベリア半島諸国によって征服された。ここではやがて、ヨーロッパ本国生まれの白人を頂点とする階層秩序 (6) が形成された。19世紀初頭にラテンアメリカ諸国の多くは独立を達成したが、その中心となったのは現地支配層であった。 (7)
- D アフリカの植民地化は1884～1885年のベルリン会議以降、急速に進んだ。ヨーロッパ列強は、時として激しく競合しながら、またたく間にアフリカ全域に勢力を拡大した。 (8) (9) こうして20世紀初頭には、アフリカのほぼすべてはヨーロッパの植民地となり、これを免れたのはごくわずかな地域だけであった。 (10)

【設問】

- (1) 1aと1bの場所はそれぞれ地図1のどこか。その組み合わせ（ティルスーカルタゴ）として正しいものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

地図1



- ① あーう ② いーう ③ あーえ ④ いーえ
- (2) イオニアの自然哲学者の中で、万物の根源は水であると考えたのは誰か。
- (3) ポエニ戦争について述べた次の①～④の中から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① カルタゴ軍はカンネーの戦いで大敗し、ザマの戦いでは大勝した。
- ② 第三次ポエニ戦争後、敗れたカルタゴは南部に逃れて再起を図った。
- ③ ローマ最初の属州は、第一次ポエニ戦争で獲得したシチリア島であった。
- ④ ポエニ戦争後のローマでは、奴隷を使役するコロナトゥスが広まった。
- (4) ローマによって滅ぼされたエジプトの王朝は何というか。
- (5) この時のローマ帝国に含まれていなかった都市を次の①～⑧（表記は現在のもの）の中から二つ選び、その番号をマークしなさい。二つあわせて正答とする。
- ① チュニス ② カディス ③ マルセイユ
- ④ ウィーン ⑤ ダマスクス ⑥ ダブリン
- ⑦ ロンドン ⑧ プラハ

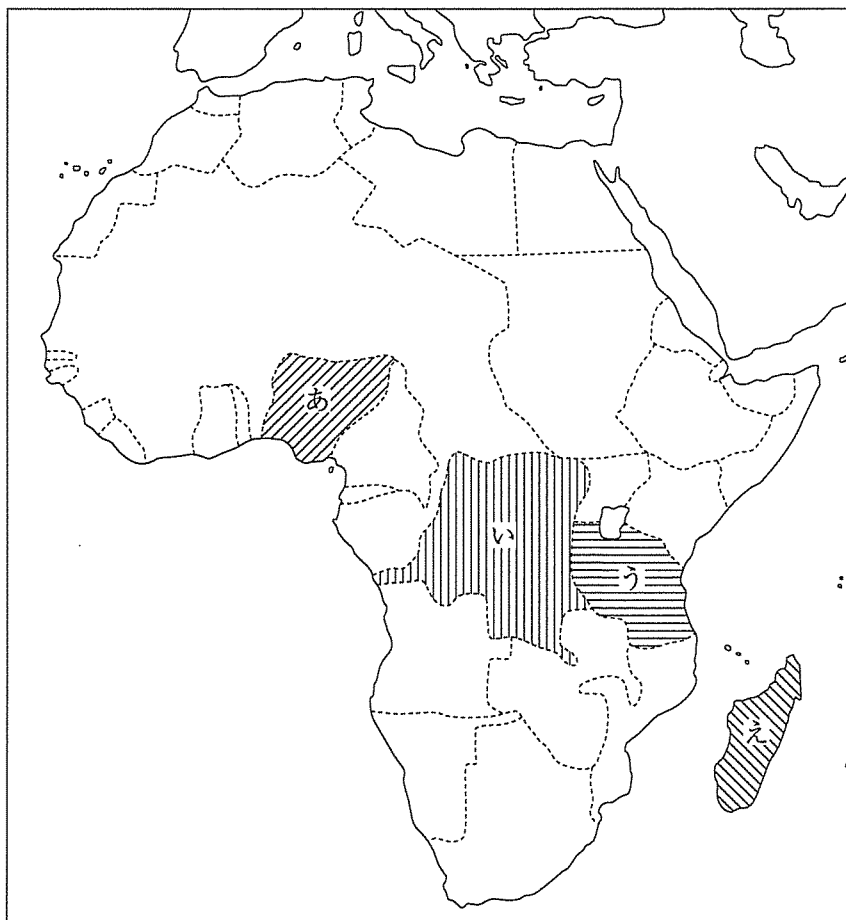
- (6) ラテンアメリカ植民地における階層秩序のうち、白人と先住民の混血は何と呼ばれるか。
- (7) ラテンアメリカ諸国の独立について、a) ハイチ－b) ボリビア－c) ブラジルの旧宗主国の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑧の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① a) スペイン－b) スペイン－c) ポルトガル
 - ② a) スペイン－b) フランス－c) スペイン
 - ③ a) スペイン－b) フランス－c) ポルトガル
 - ④ a) スペイン－b) スペイン－c) スペイン
 - ⑤ a) フランス－b) ポルトガル－c) ポルトガル
 - ⑥ a) フランス－b) スペイン－c) スペイン
 - ⑦ a) フランス－b) スペイン－c) ポルトガル
 - ⑧ a) フランス－b) ポルトガル－c) スペイン
- (8) フランスのモロッコ進出に対しては、ドイツ皇帝が二度にわたって反対した。この皇帝が追求した積極的な対外膨張政策を何というか。漢字四文字で答えなさい。

(9) 次の表は、1914年のヨーロッパ主要国の本国面積と植民地面積（単位は100万km²）を、また地図2は、20世紀初頭のアフリカ分割の状況を示したものである。A～Cに該当する国と、それらの植民地（あ～え）の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑧の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

表

	A	B	C
本国面積	0.5	0.5	0.3
植民地面積	10.6	2.9	33.5

地図2



- ① A-え; B-う; C-い
- ② A-い; B-あ; C-う
- ③ A-え; B-あ; C-う
- ④ A-い; B-う; C-え
- ⑤ A-え; B-う; C-あ
- ⑥ A-い; B-あ; C-え
- ⑦ A-え; B-い; C-あ
- ⑧ A-い; B-え; C-う

(10) 西アフリカの共和国で、20世紀初頭の時点で独立を維持した国の名前を答えなさい。

Ⅱ 次の文章（A～C）を読み、下線部(1)～(5)について下記の【設問】に答えなさい。

解答は、記述・マークシートそれぞれの解答用紙の所定の欄に正しく記入しなさい。

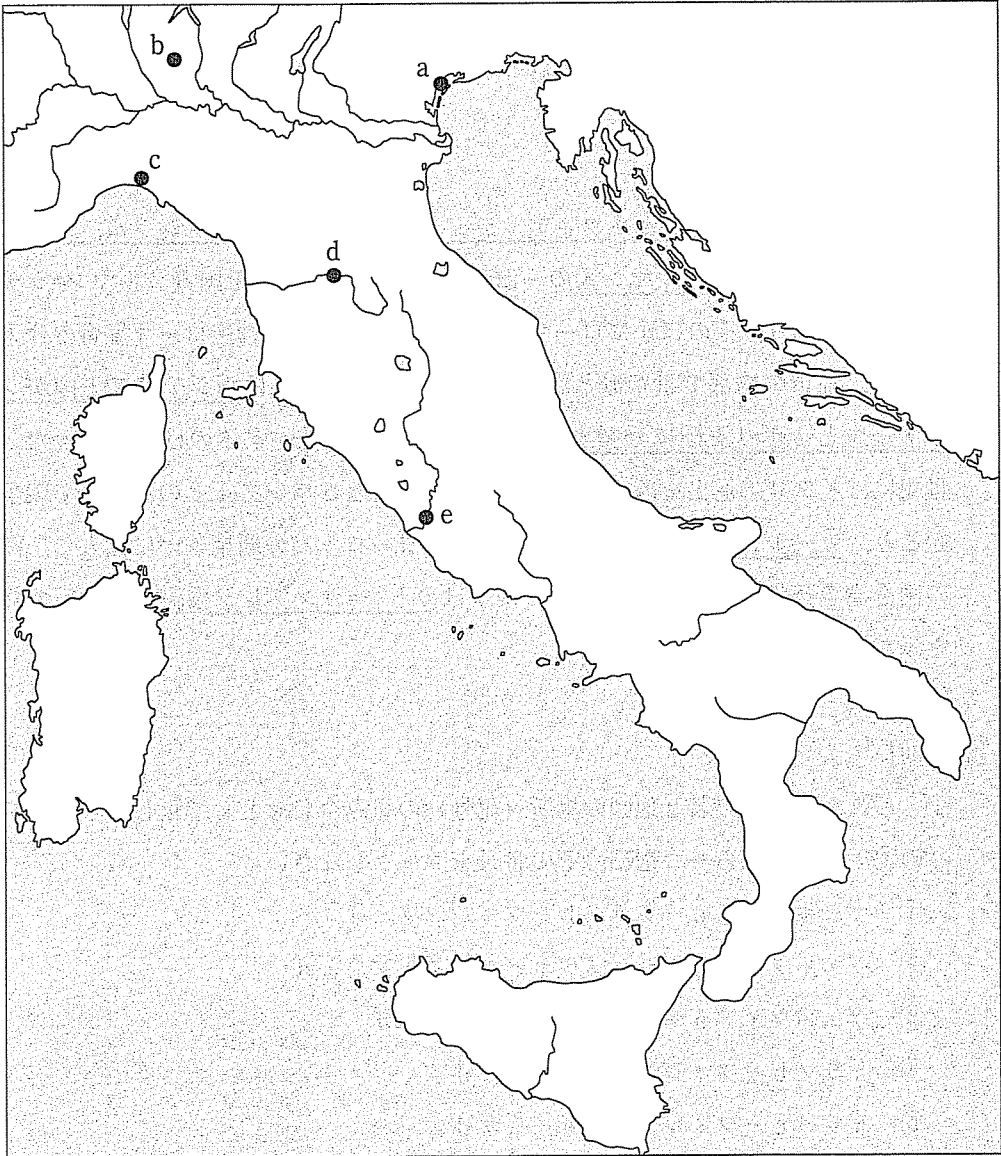
(30点)

A 中世のイタリアにはヴェネツィア、ジェノヴァ、ピサ、フィレンツェ、ミラノなど都市が並び立ち、⁽¹⁾ノルマン人の一派が建てた両シチリア王国（ノルマン=シチリア王国）があり、⁽²⁾そのほかにローマ教皇領などがあった。神聖ローマ皇帝の介入を受けて、都市の内部で皇帝派と教皇派が争い、13世紀には⁽³⁾両シチリア王国がシチリア王国とナポリ王国に分裂するなど、イタリアを統一するのは難しかった。15世紀にはイタリア進出をめぐる神聖ローマ皇帝とフランス王とのあいだで戦争が起こり、⁽⁴⁾カール5世とフランソワ1世によるヨーロッパの覇権争いに拡大し、多くの国を巻き込んで長期化した。この戦争は⁽⁵⁾カトー=カンブレジ条約（和約）で終結をみた。

【設問】

(1) これらの都市の名と地図の場所（記号）の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ヴェネツィア c - ミラノ b - フィレンツェ d
- ② ヴェネツィア a - ジェノヴァ c - フィレンツェ d
- ③ ヴェネツィア a - ジェノヴァ b - ミラノ d
- ④ ミラノ b - フィレンツェ c - ピサ d
- ⑤ ミラノ c - フィレンツェ e - ピサ d



- (2) ノルマン人の一派を率い、10世紀初めに北フランスの一部を占領し、ノルマンディー公国を建てたのは誰か。
- (3) イベリア半島の東部を起源として、13世紀末にシチリアに勢力を伸ばし、15世紀にはカスティリャとの統合でスペイン王国成立を実現した王国は何と呼ばれるか。

- (4) カール5世に関する記述として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① スペイン王カルロス5世が、カール5世として神聖ローマ皇帝に選ばれた。
 - ② カール5世は、ルターをアーヘンの帝国議会に呼び出し、教説の撤回を求めた。
 - ③ カール5世の在位中に、オスマン帝国のスレイマン1世がウィーンを包囲した。
 - ④ カール5世の圧力に反抗してオランダ独立戦争が起き、ユトレヒト同盟が結成された。
 - ⑤ カール5世のもとでアウクスブルクの和議が結ばれ、カルヴァン派が公認された。
- (5) カトー=カンブレジ条約(和約)を結んだフランス王アンリ2世の妃はメディチ家の出身だったが、聖ピエトロ大聖堂改築に際して贖宥状販売を認め、ルターの批判をまねいたメディチ家の出身の教皇は誰か。

B 1848年にフランスで起こった二月革命の余波はヨーロッパ各国におよび、⁽⁶⁾イタリア各地でも変革が進んだ。サルデーニャ(サルディニア)王国がイタリア統一をめざし、クリミア戦争に派兵して国際関係を有利に導き、⁽⁷⁾フランスとの間で密約を⁽⁸⁾結び、⁽⁹⁾1859年にオーストリアと戦い勝利した。その結果サルデーニャはオーストリアに支配されていた地域の一部を獲得し、⁽¹⁰⁾翌年フランスにニースなどを譲ることで中部イタリアを併合した。いっぽうガリバルディが千人隊を率いて両シチリア王国を占領したが、サルデーニャ王国がこれを合わせることになった。こうしてイタリア王国が成立し、さらに教皇領を占領するなど統一国家を形成していった。

【設問】

(6) 二月革命のあとの説明として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ベルリンでは民衆が蜂起し、フランクフルトでは国民議会が開かれた。
- ② ローマでは王国の樹立が宣言されたが、オーストリア軍の介入で倒された。
- ③ イギリスでは機械うちこわし運動が起こり、議会で請願を通すなどした。
- ④ フランスでは臨時政府が倒れたあと、ルイ=フィリップが大統領に選出された。
- ⑤ ウィーンでは蜂起が起こり、メッテルニヒが宰相となった。

(7) クリミア戦争のあと、ロシアでは皇帝が農奴解放令を出すなど改革の動きが見られた。また改革を進める知識人たちは、「人民のなかへ」を標語として農村で活動してナロードニキと呼ばれた。ナロードニキの流れをくみ、20世紀初頭に結成されて、1917年の臨時政府にメンシェヴィキなどとともに加わった党は何と呼ばれるか。

(8) サルデーニャがオーストリアと戦う際に、フランスとサルデーニャが同盟することを決めたこの密約は何と呼ばれるか。

(9) このときサルデーニャがオーストリアから獲得した地として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ヴェネツィア ② コルシカ ③ 南チロル ④ ロンバルディア
- ⑤ ナポリ

(10) マツィーニらを中心として統一と共和政をめざして1830年代に結成され、ガリバルディが加入していたことでも知られる組織の名は何と呼ばれるか。

C 統一後のイタリアは対外進出も行い、アフリカに植民地を獲得した。いっぽうドイツ、オーストリアと三国同盟を結んだが、領土をめぐってオーストリアとは軋轢があった。第一次世界大戦が勃発するとイタリアは三国同盟を脱し、⁽¹²⁾戦勝国となったが、⁽¹¹⁾求めた領土が得られないなどの理由でヴェルサイユ体制に不満を持った。さらに戦後のインフレーションもあって社会不安が高まるなか、⁽¹³⁾ムッソリーニのファシスト党が独裁政権を確立し、⁽¹⁴⁾さまざまな政策を行った。やがてドイツに接近して

ベルリン=ローマ枢軸を結び、1937年には日独伊の三国防共協定が成立し、三国枢軸が形成された。この枢軸国とアメリカ、ソ連など連合国側の間で第二次世界大戦が勃発した。1943年にイタリアの敗色が濃くなるとムッソリーニは失脚した。
(15)

【設問】

- (11) このころイタリアが獲得した植民地として正しいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① カメルーン ② アルジェリア ③ エリトリア ④ アンゴラ
⑤ ケニア
- (12) 第一次世界大戦後にイタリアが領有を要求したが認められず、1924年にイタリアがユーゴスラヴィアとの紛争を経て併合した都市の名を答えなさい。
- (13) ファシスト党の政権が1929年に教皇庁と和解してヴァチカン市国の独立を認めた条約の名を答えなさい。
- (14) このころスペインでは人民戦線派の政府と、これに対抗する勢力とのあいだで内戦が起こっていた。イタリアとドイツの支援を受け、人民戦線派に勝利して独裁政権を建てた人物は誰か。
- (15) ムッソリーニ失脚後の政府（政権）は休戦につとめるが、この政府（政権）は首相となった人物の名をとって何と呼ばれるか。

Ⅲ 次の文章を読み、下線部(1)～(10)について下記の【設問】に答えなさい。解答は、記述・マークシートそれぞれの解答用紙の所定の欄に正しく記入しなさい。なお、記述解答については、すべて正確な漢字で記入しなさい。(20点)

朝鮮半島の歴史は、中国と密接に関係しつつ展開してきた。紀元前2世紀初頭に燕の系譜を引くとされる衛満によって王国が建てられたが、前漢の武帝は衛氏朝鮮を倒して、楽浪郡をはじめとする朝鮮四郡を置いた。後漢末には遼東半島で有力であった公孫氏が朝鮮半島に進出したが、3世紀半ばに魏によって滅ぼされた。他方、前1世紀頃(1)に中国東北地方南部に興起した高句麗は、4世紀に入ると国家体制を整備・進展させ、朝鮮半島北部に勢力を拡大した。朝鮮半島南部においては、いわゆる三韓の中から百済と新羅が成立し、発展する。この高句麗・百済・新羅の三国は相互に勢力を競い合い、中国の南朝と北朝の諸王朝に朝貢して冊封を受けた。これら中国王朝との関係においては高句麗が先んじていたが、その後北齊と関係を結ぶなど新羅が攻勢に出た。(2)(3)

唐時代に入ると、三国の中で優勢となった新羅が、唐の援助のもと、7世紀に百済と高句麗を相次いで滅ぼし、唐の勢力も排除して朝鮮半島における最初の統一国家を確立した。新羅は、唐の制度を取り入れつつ中央集権的な政治体制を整備するとともに、独自の身分制度を通して社会秩序を保持した。また、新羅は唐の冊封を受け、唐と周辺諸勢力との関係を軸とする東ユーラシアの国際秩序の一環を担った。(4)(5) 他方、高句麗の遺民や靺鞨人により、中国大陸東北部に渤海が建国され、新羅との対抗関係を背景に日本と密接な関係を結んだことも注目される。(6)

唐が滅亡すると東アジアも変動の時代を迎え、朝鮮半島においては、新羅の地方豪族であった王建が918年に高麗を建国した。高麗は五代の各王朝や宋の冊封を受けるとともに、唐・宋の制度を摂取して国内の体制を固めた。とくに官僚登用の制度として科挙を採用した点が重要である。やがて台頭したツングース系の女真の金によって宋が攻撃され、12世紀前半に南遷すると、高麗は機を見て金の冊封を受けた。しかしその後新たに登場したモンゴル勢力は大挙して高麗に侵攻し、最終的に高麗はフビライ(クビライ)への服属を余儀なくされた。フビライが精力的に周辺地域への勢力拡大を図っていく中で、高麗も一定の役割を担わされた。(7)(8)(9)(10) 元が明にかかわると、高麗は

明と冊封関係を結んだが、14世紀末には李朝の朝鮮にとってかわられることになる。

【設問】

- (1) 公孫氏が楽浪郡の南部に分置した郡の名称を答えなさい。
- (2) 朝鮮半島南部の三韓に関する記述として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
 - ① 百済は朝鮮半島南部西側の馬韓の地に、新羅は朝鮮半島南部東側の辰韓の地に成立した。
 - ② 百済は朝鮮半島南部西側の辰韓の地に、新羅は朝鮮半島南部東側の馬韓の地に成立した。
 - ③ 百済は朝鮮半島南部東側の馬韓の地に、新羅は朝鮮半島南部西側の辰韓の地に成立した。
 - ④ 百済は朝鮮半島南部東側の辰韓の地に、新羅は朝鮮半島南部西側の馬韓の地に成立した。
- (3) 北齊は西魏を継いだ王朝によって併合され、やがてその王朝の外戚である楊堅が隋を建てることとなる。西魏を継いだこの王朝の名称を答えなさい。
- (4) 新羅では、王族から庶民までを出身に応じた階級に分け、官職や社会生活などを規制する身分制度がしかれた。この制度を何というか。

- (5) 唐と周辺諸勢力の関係に関する記述として正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① 唐は征服した周辺諸地域を統轄する機関として中央に理藩院を置き、各地域には都護府を設置した。
 - ② 唐は8世紀なかばのタラス河畔の戦いでアッバース朝軍に勝利し、中央アジア地域に対する支配を確立した。
 - ③ ウイグルは、8世紀半ばにおける安史の乱の際に反乱に加勢し、唐の体制を脅かした。
 - ④ 吐蕃は唐の懐柔を受けつつも、8世紀後半に一時期長安を占領するなど、唐としばしば抗争した。
 - ⑤ 日本は遣唐使を派遣して唐と冊封関係を結び、その進んだ文化や制度を取り入れた。
- (6) 渤海を建国した人物は誰か。
- (7) 中国の科挙に関する記述として正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① 北魏の時代に、それまでの九品官人法にかわって科挙が導入された。
 - ② 唐代の科挙は、おもに地方における郷試と長安における中書省の礼部による省試から構成された。
 - ③ モンゴル統治下の元代においては、科挙が実施されることはなかった。
 - ④ 明代には、新たに皇帝自らが行う殿試が加わり、合格者への権威付けが強まった。
 - ⑤ 清代の末期、いわゆる光緒新政の改革の中で科挙は廃止された。
- (8) 南宋において、金に対する徹底抗戦を主張した岳飛らをおさえて、金との和平を主導した宰相は誰か。

(9) モンゴルの侵攻に際して、当時高麗の実権を掌握していた崔氏は首都を開城から別の地に移した。遷都先の地として正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 慶州
- ② 漢城
- ③ 江華島
- ④ 平壤
- ⑤ 濟州島

(10) フビライに関わる次の a～d の出来事を、古いものから年代順に並べるとどうなるか。①～⑥の中から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- a. フビライは南宋の首都臨安を攻略し、残存勢力も一掃して南宋を滅亡させた。
- b. フビライはジャワに大軍を送ったが、その侵攻は撃退された。
- c. フビライは、国号を中国風の元に改めた。
- d. フビライは、モンゴル・高麗の連合軍を日本の北九州に侵攻させた（文永の役）。

- ① c → a → b → d
- ② c → d → a → b
- ③ c → d → b → a
- ④ a → c → d → b
- ⑤ a → c → b → d
- ⑥ a → d → c → b

IV 次の文章 (A～C) を読み、空欄 (a) ～ (d) に最も適切な語句を記入し、下線部(1)～(11)について下記の【設問】に答えなさい。解答は、記述・マークシートそれぞれの解答用紙の所定の欄に正しく記入しなさい。(30点)

A 1914年に始まった第一次世界大戦は、ヨーロッパとその植民地を戦場としつつ、国家間の総力戦へと発展して長期化した。同盟国側⁽¹⁾で参戦したオスマン帝国は1918年に降伏し、1920年の(a)条約によって領土を分割され、シリアを含むアラブ地域の大半を失った。⁽²⁾こうして、旧オスマン帝国領の大部分がイギリス・フランスなどの支配下に入ると同時に、各地の民族独立運動が第二次世界大戦後まで続いた。⁽³⁾オスマン帝国の敗北は、西アジアのイスラーム諸国に多大な影響を与え⁽⁴⁾ることとなり、イランでは、レザー=ハーンが(b)朝を廃して、1925年にパレヴィー朝を創始し、トルコにならった近代化に努めた。⁽⁵⁾

B 第二次世界大戦中、欧米植民地宗主国の支配力が弱体化すると、アジアの各地では民族主義運動が盛んになり、やがて民族独立運動へと発展した。第二次大戦終了後、南アジアのイギリス領インドではヒन्दゥー教徒を中心とするインド連邦とイスラーム教徒によるパキスタン共和国が分離・独立した。⁽⁶⁾その後インドは、初代首相ネルーのもとで、憲法を公布し、インド共和国となった。東南アジア地域でも、⁽⁷⁾宗主国による植民地支配の維持・継続は困難になった。フランスは、ベトナム民主共和国の独立宣言を承認せず、1946年に両国は(c)戦争に突入した。一方、カンボジアはシハヌーク国王の主導によって1953年に完全独立を達成した。⁽⁸⁾最終的に東南アジアで欧米の支配が終わるのは、1970年代だった。⁽⁹⁾

C 二度にわたる世界大戦の反省から、戦後の世界平和を実現するために、1945年10月に国際連合が設立された。⁽¹⁰⁾しかし、米ソ対立が表面化すると、「冷戦」と呼ばれる緊張対立関係が生まれ、世界は東西両陣営に分裂した。20世紀後半、東西冷戦が終結すると、国際秩序が再編成され、一方で新たな地域紛争が勃発するようになった。⁽¹¹⁾1990年8月、イラクの大統領である(d)は、クウェートに侵攻したが、翌91年1月に国際連合の決議により組織された多国籍軍の反撃によって、撤退を余儀なくされた。21世紀に入り、戦争は民族間の紛争や宗教対立の形をとる傾向が強まっている。

【設問】

- (1) 同盟国側で参戦したバルカン半島の国はどこか。
- (2) 1920年にアンカラで臨時政府を樹立したムスタファ=ケマル（のちのケマル=アタテュルク）はトルコの近代化を推進したが、彼について正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① ギリシア軍を撃退し、イスタンブルを回復した。
 - ② イスラーム暦にかえて太陰太陽暦を採用した。
 - ③ 1923年にオスマン帝国にかわるトルコ人民共和国を宣言した。
 - ④ 1924年にスルタン制を廃止した。
 - ⑤ 女性の参政権を確立するなど、女性解放を推し進めた。
- (3) シリアはかつてウマイヤ朝の中心地域として繁栄したが、ウマイヤ朝について正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① 711年、イベリア半島に進出し、東ゴート王国を滅ぼした。
 - ② 8世紀の初め、中央アジアのソグディアナを征服した。
 - ③ 732年、トゥール・ポワティエ間の戦いでビザンツ帝国に敗れた。
 - ④ 8世紀前半、第4代カリフのアリーが暗殺された後、ムアーウィヤによって開かれた。
 - ⑤ 756年、ウマイヤ朝の一族はイベリア半島でグラナダを首都とする後ウマイヤ朝を建国した。
- (4) 1919～1945年に独立した国と旧宗主国の組み合わせとして正しいものを次の①～⑧の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① イラク-フランス；シリア-フランス；レバノン-イギリス
 - ② イラク-イギリス；トランスヨルダン-イギリス；シリア-フランス
 - ③ イラク-フランス；トランスヨルダン-フランス；レバノン-イギリス
 - ④ イラク-ロシア；トランスヨルダン-イタリア；レバノン-フランス
 - ⑤ アフガニスタン-イギリス；イラク-イギリス；トランスヨルダン-フランス
 - ⑥ アフガニスタン-イギリス；トランスヨルダン-イギリス；シリア-フランス
 - ⑦ アフガニスタン-イギリス；イラク-イギリス；レバノン-フランス
 - ⑧ アフガニスタン-フランス；イラク-フランス；トランスヨルダン-イギリス

- (5) アラビア半島でワッハブ王国の再興を目指し、1932年にサウジアラビア王国を建設したのは誰か。
- (6) 1947年以来、インドとパキスタンの間で帰属をめぐる衝突が生じている地方はどこか。
- (7) 国民会議派内のネルーらの急進的なグループが、1929年にラホール大会で決議した方針は何か。カタカナで答えなさい。
- (8) カンボジアには、1992年に世界文化遺産に登録されたアンコール遺跡群がある。アンコール遺跡群について正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① アンコール=ワットは、10世紀に王の墓として建造された。
 - ② アンコール=ワットは、12世紀に仏教寺院として建設された。
 - ③ アンコール=ワットは、スールヤヴァルマン1世によって建てられた。
 - ④ アンコール=ワットは、13世紀に隣国アユタヤの侵攻によって破壊された。
 - ⑤ アンコール=ワットの回廊には、「マハーバーラタ」などの物語の浮き彫りがなされている。
- (9) 1975年にポルトガルから独立宣言したものの、その翌年にインドネシアに併合され、1999年の国連主催の住民投票を経て、2002年に完全独立した国はどこか。
- (10) 1945年4～6月、連合国50カ国が参加して国際連合憲章が採択された会議を何というか。
- (11) 1989年1月～1991年12月に世界で起きた出来事について、古い順に正しく並べられているものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① ソ連邦解体→マルタ会談→東西ドイツ統一→湾岸戦争
 - ② ソ連邦解体→東西ドイツ統一→マルタ会談→湾岸戦争
 - ③ マルタ会談→東西ドイツ統一→湾岸戦争→ソ連邦解体
 - ④ マルタ会談→湾岸戦争→東西ドイツ統一→ソ連邦解体
 - ⑤ マルタ会談→湾岸戦争→ソ連邦解体→東西ドイツ統一

—

—

